

一般演題（口演発表）プログラム

2022年7月16日（土）

第3会場（2階 / 視聴覚室）

11:00~11:45 口演発表1 臨床看護①・その他 座長：山口 佳子（日本赤十字北海道看護大学）

演題番号	著者名	所属	演題名	発表形式
0-1	加藤 英子、札苳 和美	広島赤十字・原爆病院	がんゲノム医療を受ける患者・家族に対する支援	Zoom
0-2	午来 大樹、加藤 強	浦河赤十字訪問看護ステーション	ACPがエンドオブライフケアに与える影響 ～在宅看取りの事例を通して～	会場
0-3	西村 晶子、小見 麗	北見赤十字病院	A病院外来における育児短時間勤務看護師の仕事の続けながら大切にしている思い	会場
0-4	姫野 あすか、戸高 文美	大分赤十字病院	患者・看護師の接遇評価からみる接遇の在り方	会場

13:00~13:45 口演発表2 感染管理・その他 座長：松澤 由香里（北見赤十字病院）

演題番号	著者名	所属	演題名	発表形式
0-5	若林 福美、田中 恭子	合同会社すまいるコネクト はみんぐ訪問看護	親子で新型コロナウイルス感染症に罹患した利用者への訪問看護を経験して	会場
0-6	市川 ゆかり1)、平岡 康子2)	1)旭川赤十字病院 感染管理室 2)旭川市保健所 感染症対策官	新型コロナウイルス感染症クラスター施設への支援の現状と課題	会場
0-7	松本 亜紀	石巻赤十字病院 感染管理室	A病院で経験したCOVID-19クラスター報告 ～自施設対応から他施設支援へ～	会場
0-8	関根 志織、大矢 歩未、井上 智香子	武蔵野赤十字病院	一般病棟におけるCOVID-19患者の看護を行う看護師の心理	会場
0-9	田上 美幸、山本 洋子、窪田 和代	栗山赤十字病院	療養病棟におけるアプリケーション(SkyPhone)の活用 コロナ禍で面会制限中の家族に満足度を調査して	会場

14:00~14:45 口演発表3 クリティカル・救急看護 座長：園田 裕子（日本赤十字北海道看護大学）

演題番号	著者名	所属	演題名	発表形式
0-10	中津川 誓華1)、田原 真依1)、 佐藤 麻美1)、萩原 麻紀2)	1)秋田赤十字病院 2)日本赤十字秋田看護大学 看護学科	COVID-19患者の家族支援に関する取り組みと今後の課題 アキュラの危機モデルを用いて	Zoom
0-11	宮瀬 貴子	高松赤十字病院 RRS検証ワーキング 看護部	Rapid Response System導入に向けた取り組み	Zoom
0-12	鈴江 裕子	北見赤十字病院	院内迅速対応システム（RRS）の導入 Rapid Response Team（RRT）の現状と課題	会場
0-13	佛性 千賀子、嶋田 安希、三森 泉	大津赤十字病院	専門・認定看護師が当事者と共に行う院内急変事例振り返り	会場
0-14	内海 優子	日本赤十字北海道看護大学大学院 看護学研究所	急性期脳卒中患者へ熟練看護師が実践するポジショニングの臨床判断	会場

15:00~15:45 口演発表4 国際看護 座長：伊藤 明子（日本赤十字九州国際看護大学）

演題番号	著者名	所属	演題名	発表形式
0-15	長尾 佳世子、小林 洋子、河村 諒、 飯田 大輔	日本赤十字豊田看護大学 看護学部	災害時における組織内救護班活動への取り組み	会場
0-16	池田 載子	大阪赤十字病院	赤十字国際活動を目指す看護職の育成 新人看護師とライフイベントを迎えた女性看護職への支援	会場
0-17	藤原 真由、池田 載子	1)大阪赤十字病院 看護部 2)大阪赤十字病院 国際医療救護部	新しい国際活動の形 国内での病院業務と海外の病院支援を両立させるリモート支援の紹介	会場
0-18	服部 智奈津	大阪赤十字病院 看護部	識字率の低いボランティアを対象とした保健衛生に関する啓蒙活動 ボランティアの知識の定着を目指した指導方法の工夫	会場
0-19	吉田 理恵1)、武澤 千尋2)、 山本 憲志1)	1)日本赤十字北海道看護大学 2)駒沢女子大学	モンゴル国看護師の実践力向上を目指した研修体制構築の試み	Zoom

16:00~16:45 口演発表5 基礎・継続教育 座長：阿部 オリエ（日本赤十字九州国際看護大学）

演題番号	著者名	所属	演題名	発表形式
0-20	齋藤 輝子	東京かつしか赤十字母子医療センター NICU/GCU	NICU/GCUにおける2年目看護職サポート体制に対する2年目看護職とサポート看護職双方の認識	会場
0-21	川西 美佐	日本赤十字広島看護大学	当事者の視点で状況を把握するためのカード方式事例検討法を用いた倫理カンファレンス	会場
0-22	山手 香菜美、多田 香代子	大森赤十字病院	部署単位で行うOFF-JTの効果と今後の課題	会場
0-23	三輪 晃子1)、川西 美佐1)、川畑 貴寛1)、 大林 由美子2)、板村 智子2)	1)日本赤十字広島看護大学 看護学部 2)山口赤十字病院	コロナ禍の学内実習において臨地と学生をつなぎ支えるリモートカンファレンス	会場
0-24	西村 和美1)、園田 希2)、鎌田 ゆき1)、 伊藤 明子1)	1)日本赤十字九州国際看護大学地域連携・教育センター 2)宝塚大学 看護学部	高大連携事業における看護系大学キャンパス体験プログラムの実践報告（第1報） COVID-19禍における模擬授業とキャンパスツアーの企画・評価	Zoom

2022年7月17日（日）

第3会場（2階 / 視聴覚室）

10:00~10:45 口演発表6 看護管理① 座長：池田 美里（日本赤十字社医療センター）

演題番号	著者名	所属	演題名	発表形式
0-25	櫻井 知恵、西谷 敬貴、西澤 佳代	旭川赤十字病院	手術室看護師の休日勤務体制変更による時間外労働時間の変化と効果の検証 休日24時間待機制から変則2交代勤務制に変更して	会場
0-26	近末 清美	聖マリア学院大学	多様性を活かす看護部長のダイバーシティ・マネジメント	会場
0-27	伊勢田 純子	高知赤十字病院	看護部長の成長につながる経験への同僚部長からの支援	Zoom
0-28	山崎 みつ江1)、河原 美智子2)、 勅使河原 由江3)、渡辺 まゆみ4)	1)小川赤十字病院看護部長 2)芳賀赤十字病院副院長兼看護部長 3)足利赤十字病院看護部長 4)さいたま赤十字病院看護部長	赤十字医療施設における看護部長の「看護管理者職務記述書」による職務遂行調査 ～看護管理者育成支援に向けた課題の明確化～	Zoom

11:00~11:45 口演発表7 看護管理②・その他 座長：小森 和子（総合大雄会病院）

演題番号	著者名	所属	演題名	発表形式
0-29	菊池 美香	盛岡赤十字病院	多職種倫理カンファレンスの取り組み	Zoom
0-30	西澤 佳代、櫻井 知恵、西谷 敬貴	旭川赤十字病院	手術室看護補助者の業務を外委託業者と多職種に完全移行した取り組み 多職種連携でカバーする手術室看護補助者業務	会場
0-31	西谷 敬貴、櫻井 知恵、西澤 佳代	旭川赤十字病院	手術室における業務改善に向けた取り組み 手術材料、麻酔材料のピッキングの導入	会場
0-32	間瀬 照美	横浜市立みなと赤十字病院	高度急性期機能を維持・向上するためのダウンサイジング及び離職防止策の検討	会場
0-33	齋藤 貴子	総合病院 釧路赤十字病院	隔離病床勤務前後における感染対策自己チェックの比較から人材育成を考える	会場

12:00~12:45 口演発表8 小児看護 座長：井上 操（釧路赤十字病院）

演題番号	著者名	所属	演題名	発表形式
0-34	島方 梨央、井上 明宏	日本赤十字看護大学 看護学部	小児病棟における病棟保育士と看護師の専門性を活かしたケア 保育士の視点を看護師のケアに活かすことができた経験から	Zoom
0-35	水野 小百合、岩崎 美輝	釧路赤十字病院 NICU病棟	寒冷地域に立地するNICUが遠方に居住している親の面会時間と面会頻度に与える影響	会場
0-36	須郷 はる花	日本赤十字看護大学看護学部看護学科	障がいのある子どもとの日常的な関わりから看護学生が得られた気持ちの変化	会場
0-37	田村 奈々	諏訪赤十字看護専門学校	混合病棟で小児看護実習指導を行う看護師の子どもの権利に関する意識・実践と実習指導	会場
0-38	横山 友香1)、井口 理2)	1)日本赤十字社医療センター 2)日本赤十字看護大学地域看護学科	障がいを持つ子どもとかわる看護学生の意識の変化をもたらした要因 ボランティアサークルを通しての経験から	会場

13:00~13:45 口演発表9 助産・母性看護 座長：新谷 純代（日本赤十字北海道看護大学）

演題番号	著者名	所属	演題名	発表形式
0-39	加藤 康子	伊達赤十字看護専門学校	周産期の女性に対する助産師の役割意識について	会場
0-40	喜多 里己	日本赤十字看護大学さいたま看護学部	助産所管理者が多角的に事業を展開するに至った経路	会場
0-41	大槻 暢1)、角山 充子1)、池田 載子2)	1)大阪赤十字病院産婦人科病棟 2)大阪赤十字病院国際医療救護部	外国人妊産婦への統一した関わりに向けての取り組み 日本語レベルチェックシートを用いたコミュニケーションの質の向上	会場
0-42	野々村 真智、向井 直美、眞鍋 敦子	高知赤十字病院	施設助産師が地域で行う母子への支援	Zoom
0-43	園田 希1)2)、橋本 真貴子2)3)	1)宝塚大学、2)前日本赤十字九州国際看護大学、 3)山口大学大学院医学系研究科	新型コロナウイルス感染症流行下での看護学教育の実践 COVID-19流行下での教育の実践	Zoom

14:00~14:45 口演発表10 臨床看護② 座長：中野 直美（小清水赤十字病院）

演題番号	著者名	所属	演題名	発表形式
0-44	鎌田 さよ	釧路赤十字病院看護部	高度肥満症で自力体動困難な患者にトータルアプローチで褥瘡治療した一症例	会場
0-45	菅原 瑞枝	神奈川県済生会神奈川病院	治療を受けている進行がん患者の苦悩に対する看護師の関わり方の様相	会場
0-46	當間 理沙代、土器 和幸	大分赤十字病院	終末期がん患者に関わる看護師の体験 B病棟の看護師が印象に残った場面に焦点を当てて	会場
0-47	坂本 あかね、小林 祥子	武蔵野赤十字病院	脳卒中センターでのACP導入による看護師の体験	会場
0-48	田中 くるみ1)、芳賀 一也1)、 遠藤 恵美子1)、糸川 紅子2)	1)秋田赤十字病院 2)日本赤十字秋田看護大学	スキンケアの予防的介入を推進するツールの作成と評価 看護師の行動変容と意識の変化に焦点を当てて	Zoom